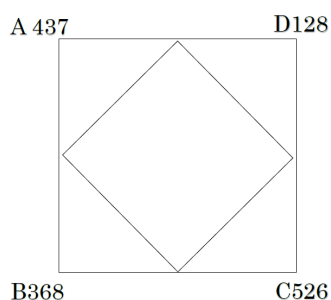


四角形と引き算の不思議

紙とペンだけあればできます。計算をしていただきますが、引き算だけですので、電卓を使わずに計算させましょう。計算が合っていれば自ずと成功するようになっています。



ジャンル 認知症予防 その他

身体面への効果 指定されていません

精神面への効果 指定されていません

介護度 要介護度2 所要時間 10分

性別 男性  女性  どちらも好評です 人数 1人～

道具 (一人当たり予算0円)

紙、ペン。施設に1台は電卓を用意するといいでしょう。

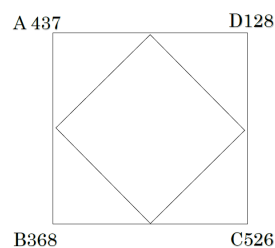
注意点・追加ルール

期待効果 計算脳トレによる認知症予防。

1

紙に正方形を書きます。なるべく大きい方が良いので1辺が10cm程度のものからスタートしましょう。角にそれぞれ適当に2桁以上の数字を適当に書きます。(4桁以上になると時間がかかるので始めは2～3桁)

画像の数字は一例です



2

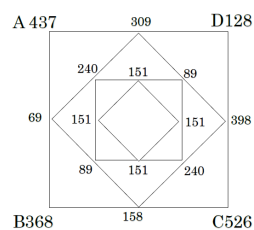
次にそれぞれの辺の真ん中に点を打ちます。点をつないで正方形の中に新たな正方形を書きます。書けたら、一番大きな正方形の各辺の大きい数字から小さい数字を引いた数を真ん中の点に書きます。

3

これで中に書いた正方形の隅に新たな数字が書かれたこととなります。先ほどと同じように、次は中に書いた正方形の各辺の真ん中に点を打ち、つなげて正方形を書きます。

4

同じく各辺の大きい数字から小さい数字を引いた数を書きます。これを何度か繰り返すと、最後は必ず0になります。計算さえ合っていれば大丈夫なので、成功しない場合は計算を始めからやり直してみましょう。



5

応用

模造紙に大きな正方形を書いて、数字を大きくしたものを全員で挑戦してみましょう。

果たして何回書けば終わるのか？

小さい数字と大きな数字を混ぜた時の計算結果はどうなるのか？

これは各施設でお試してください。